

## 日本学術会議食糧科学委員会 獣医学分科会(第24期・第2回)議事録

日時：平成30年5月14日(月) 13時~14時40分

場所：日本学術会議 会議室

出席者：石塚、高井、植田、佐藤、杉山、関崎、田村、真鍋、池田、芳賀、堀、  
議事：

(1) 前回議事録要旨の確認

前回(平成30年2月21日)の議事録を確認し、承認した。

(2) 第24期の活動について

1) シンポジウムの企画

第24期の期間中に3-4回のシンポジウムを企画し、その過程で提言ができるように準備をする方針とした。

シンポジウム案としてOne healthの基本理念の元にシリーズ化し、4案とその担当者が提案され、次回(8-9月)までに、テーマ、提案要旨、講演内容と講演者を作成することとした。

耐性菌に関するシンポ：田村委員

畜産と獣医の接点(GAP, HACCPなど)に関するシンポ：真鍋委員・池田委員  
再興・新興感染症に関するシンポ：杉山委員(高井委員長・芳賀委員)

ヒトと動物の疾病モデルに関するシンポ：佐藤れえ子委員

2) 獣医学会関連学会等のシンポジウムの後援について

関連学会におけるシンポジウム等の後援に至る手続きと提出書類などの具体的方法について確認をした。

3) 提言に関する検討

獣医学領域における「研究力強化」に関して取り組むべき内容について意見交換した。提言となるように、シンポジウムを企画し、そこでの議論を積み重ねて、提言とできるように準備することとした。

(3) その他

次回は、8-9月に、4つのシンポジウム案を検討することとし、閉会とした。